

西光寺だより

第四十号 平成二五年十二月一日発行

今年も早や師走を迎え、一年の締めくくりの時期になりました。

この季節になると、街中ではイルミネーションが人々の目を楽しませてくれます。茨木市でも「いばらき光の回廊」と題した冬のフェスティバルが行われ、元茨木川緑地などでは桜の木がピンクのイルミネーションで光の桜並木に彩られています。

寺院ではご縁の薄いものではありませんが、冬の寒い日を彩るその華やかさは、街も人も温めてくれていくようです。そして、日の短いこの季節、光を求める人間の心理とどこか繋がっているようにも感じます。

皆様は今年、どのような年の瀬をお過ごしでしょうか。一年を振り返るとき、反省すべきことが頭に浮かんでくるものですが、実は感謝すべきことのほうがたくさんあるように思います。まずは今日いちにちを振り返ってまいりましょう。してもらえて嬉しかったこと、傍にいてくれる人がいること、美味しい食事をいただけただけなこと、身も知らぬ人からふと受けとった笑顔、庭先で見た花の美しかったこと、「ありがとう」と言われたこと、もつともつとたくさんの嬉しい出来事があることと思います。そして、自分が誰かを笑顔にしたことも。

今日、昨日、一昨日、ずっと振り返ると、きつと溢れんばかりの「ありがとう」の中でこの一年過ごせてきているのではないのでしょうか。

一年を反省し、次の年に活かしていくのも大切なことです。しかし、もう一方では「ありがとう」を振り返り、一年間のたくさんの出来事に感謝したいと思っております。

この一年、「西光寺だより」をご愛読いただきました皆様にも心より感謝致します。ありがとうございました。

感謝

◆十二月・一月の行事◆

・十二月 五日（木）・六日（金）

茨木東組念仏奉仕団

（今年は三名のご門徒が参加されます。）

京都西本願寺

・十二月 十三日（金）

茨木東組第六期連続研修会

（西光寺から四名のご門徒が参加されます。）

勝光寺

・十二月三十一日（火）

除夜の鐘

西光寺

・一月 一日（水）

元旦会法要 十一時

西光寺

***一月のお逮夜参りは四日（土）からです。**

日の変更は西光寺までよろしくお願い致します。

◆先月の報告◆

十一月二十三日（土・祝）西光寺本堂にて報恩講法要を厳修致しました。午後二時・七時ともに多くのご門徒が参詣されました。浄土真宗において一番重要とされている親鸞聖人のご遺徳を偲ぶこの報恩講法要、今年は奈良県の本願寺派布教使 藤本文隆師に来て頂き、御法話をいただきました。非常にわかりやすくお話しいただきありがとうございます。また気さくにお話しいただき、子供のお相手までしていただきました誠に恐縮でありました。

そしてこの報恩講法要は他の永代経などと違い各お寺さんが来て頂きました。皆でお勤めをいたします。今年は一十二人の方が来られました。午後二時のお勤めは奉讃大師作法という親鸞聖人七〇〇回大遠忌法要（昭和三十六年）の際制定された作法で、本山恒例法要では御正忌報恩講（一月十日、十三日の速夜）でお勤めされます。一般寺院の法要でよく依用される作法を行い、華籠を持ち散華をしました。

散華（さんげ）とは、華籠（けろう）の中の華葩（けは）はなびらの形をした色紙を右手にとって、前方に散らす作法。華籠とは法要のとき、散華（さんげ）に用いる花（華葩）を盛る器。竹を編んで作ったもののほか、透かし彫りを施した金属製のものなどがある。法要の際、「三奉請（さんぶじょう）—阿弥陀、釈迦、十方如来（あらゆる仏すべての意）を法要の場に招く意味のお勤めをとえ、仏さまをたてまつるため、敬い、礼を尽くし、華をまいてお迎えするために行われるものであります。

午後七時は正信偈・行譜・六首引のお勤めをし、本願寺知堂である庄の誓源寺住職に導師をしていただきました。声高らかにお勤めをしていただきました。

そして総代様はじめ役員の方々、後片付けやお掃除をしていただき、ありがとうございます。仏教婦人会の皆様、お茶・おぜんざいの接待など、お手伝いいただきました。誠にありがとうございました。こうして一年最後の大きな行事を終えますと、やはり皆様のおかげがないお力があってこそなし得ることなんだと改めて感じることでございます。これからもまだまだ寒くなりますが、どうぞお体に気をつけて頂きまして、新たな年を皆様とご一緒にお迎えさせて頂きたいと思えます。本当に皆様、一年間ありがとうございました。

☞あとがき☞

毎年、新年の一月に本年の年回表を配布していましたが、今年から十二月に西光寺だよりとともにお配りさせて頂きました。一月にあたる方もおられますので、よろしくお願い申し上げます。

合 掌



いばらき光の回廊
「光の桜並木」

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一―七―二

電話 〇七二―六二二―四七九四

FAX 〇七二―六二二―九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>